

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|------------|
| 建物名称 | 協和町西団地15号館建替住宅建設ほか工事 | 階数 | 地上9F |
| 建設地 | 堺市堺区協和町一丁44番1.44番4 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 第一種中高層住居専用地域, 準防火地域 | 平均居住人員 | 0人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 0時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 集合住宅 | 評価の段階 | |
| 竣工年 | 2023年10月 0.0 | 評価の実施日 | 2021年8月25日 |
| 敷地面積 | 2,469 m ² | 作成者 | 瀬口 果奈 |
| 建築面積 | 569 m ² | 確認日 | 2021年9月1日 |
| 延床面積 | 3,570 m ² | 確認者 | 小野 彰世司 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--|---|---|
| 総合 大仙西校区まちづくりランドデザインに関わる一回の共同住宅の一角の計画として若年ファミリー世帯から65歳以上の高齢者世帯の多世代にわたる住民が安心して住むことができるようバリアフリーに配慮した計画とした。 | | その他 特に無し |
| Q1 室内環境 使用する特定建材は全てF☆☆☆☆とし、各住戸が高い遮音性能と断熱性能を有する計画としている。また、各居室は平均的に高い昼光率を確保している。 | Q2 サービス性能 設計住宅性能評価の劣化軽減に関する項目に関して、十分な躯体耐用年数を確保した計画としている。また、期待耐用年数の高い空調・給排水管を使用している。 | Q3 室外環境(敷地内) 建物周囲に十分な植栽帯を設けるなど景観性に寄与する外構・植栽計画としている。 |
| LR1 エネルギー 設計住宅性能評価の断熱性能に関する項目に関して、等級4を取得するなど十分な断熱性能を確保した計画としている。 | LR2 資源・マテリアル 雨水利用システムを導入しており、資源を有効活用する計画としている。また、住宅棟の内装は内装パネルユニットを使用することで将来の更新を容易に行えるようにしている。 | LR3 敷地外環境 敷地外の環境に対し悪影響を及ぼさないよう、駐車場において排気ガスに強い植栽で敷地外に出さないようにしている。また、建物利用者の駐車・駐輪の利便性を満たし、敷地外の駐車を防いだ計画としている。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



| | | | | |
|---------|----------|--------------------------------|-----|--------|
| 1. 建物概要 | 建物名称 | 協和町西団地15号館建替住宅建設ほか工事 | BEE | BEEランク |
| | 建設地 | 堺市堺区協和町一丁44番1、44番4 | 1.3 | B+ |
| | 主用途/延床面積 | 集合住宅 / 3,570.48 m ² | | |

2. 重点項目への取組み

| 重点項目 | 評価点 | 取組み度 |
|--------------------|-----|-----------|
| CO ₂ 削減 | 4 | ● ● ● ● ● |
| みどり・ヒートアイランド対策 | 2 | ● ● ● ● ● |
| エネルギー削減 | 5 | ● ● ● ● ● |
| 建物の断熱性 | 4 | ● ● ● ● ● |
| 安全快適な暮らし | 3 | ● ● ● ● ● |
| 自然エネルギー利用 | ○ | |

| | | | | | | | | |
|------------------------|-------|---|----|---|-------|---|--|--|
| 再生可能エネルギー 利用施設の導入状況 | 太陽光発電 | ○ | 風力 | - | 地熱 | - | | |
| | 太陽熱利用 | - | 水力 | - | バイオマス | - | | |

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

| CO ₂ 削減 | 評価項目 | スコア | 評価点 |
|--------------------|---------------------------------|-----|-----|
| 地球温暖化への配慮 | CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値 | 3.5 | 4 |
| みどり・ヒートアイランド対策 | 評価項目 | スコア | 評価点 |
| 生物環境の保全と創出 | CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値 | 2.0 | 2 |
| 敷地内温熱環境の向上 | CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値 | 3.0 | |
| 温熱環境悪化の改善 | CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値 | 2.0 | |
| エネルギー削減 | 評価項目 | スコア | 評価点 |
| 設備システムの高効率化 | CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値 | 5.0 | 5 |
| 建物の断熱性 | 評価項目 | スコア | 評価点 |
| 建物外皮の熱負荷抑制 | CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値 | 4.0 | 4 |
| 安全快適な暮らし | 評価項目 | スコア | 評価点 |
| バリアフリー計画 | CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値 | 4.0 | 3 |
| 耐震・免震 | CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値 | 3.0 | |
| 地域性への配慮、快適性の向上 | CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値 | 3.0 | |
| 交通負荷抑制 | CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値 | 4.0 | |
| 自然エネルギー利用 | 評価項目 | スコア | 評価点 |
| 自然エネルギーの利用 | CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値 | 3.0 | ○ |

4. その他

| 技術の名称 | 考慮事項 |
|----------|------|
| 特になし。 | |
| 特に配慮した事項 | |
| 特になし。 | |